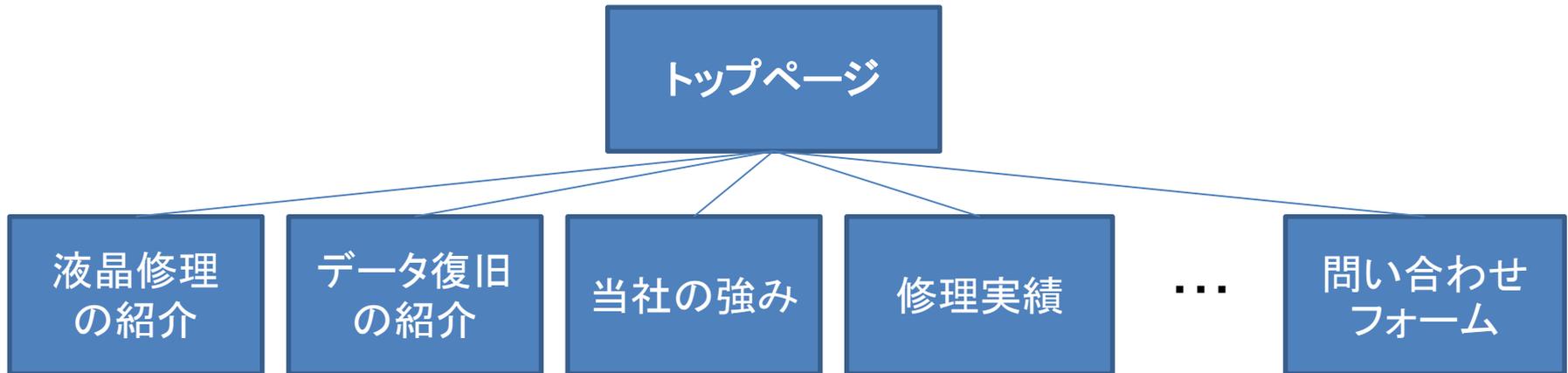


Wordpressプラグイン 「Post Add Post」の概要

あなたのホームページは
どのページにアクセスされても
伝えたいことを伝えることが
できますか？

いままでのホームページの構造

- パソコン修理業 ピーシーアシストAIZU様のホームページを例にします



液晶修理、データ復旧などのピーシーアシストAIZUで取り扱う修理の案内や利点のアピールページ、修理実績のページ(機種ごと、修理内容ごとに別々)、問い合わせフォームなどが全て別々のページとして存在しています。

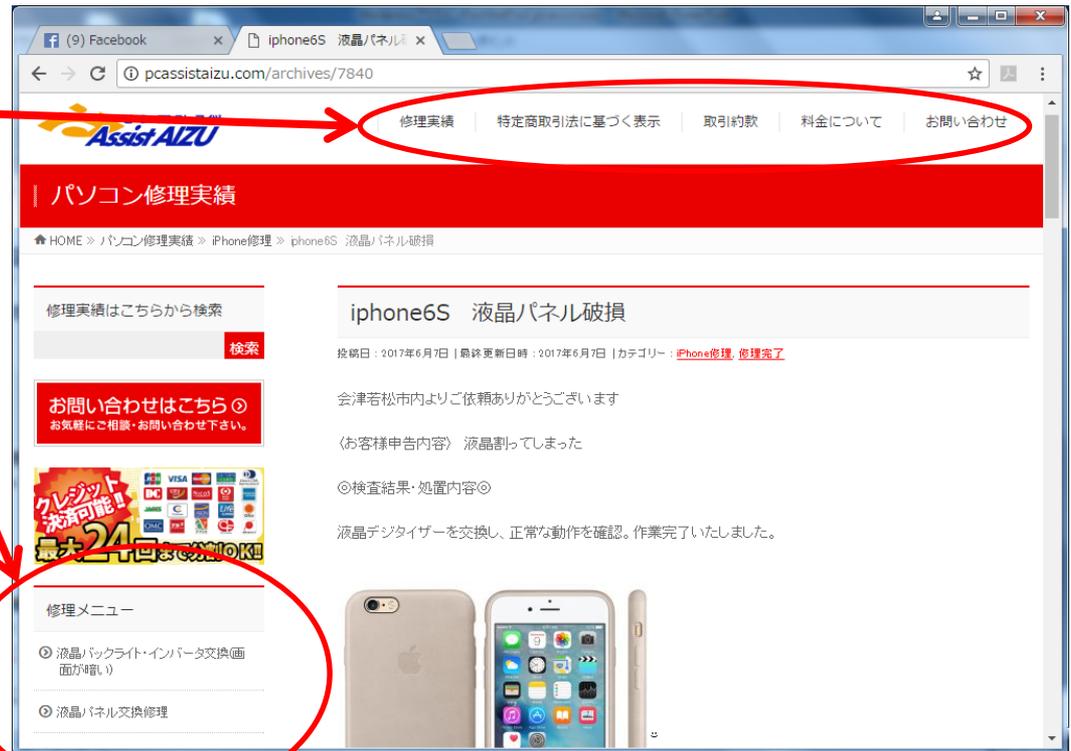
それぞれのページ間はリンクをクリックして移動する必要があります。

ホームページの構造の問題点

(例) 修理実績のページ

修理実績の紹介のみの内容となり、実際にどのような修理を行っているか、お問い合わせフォームなどは別のページとなり、メニューのリンクをクリックして移動する必要があります。

このページはiPhone6S液晶パネル交換の修理実績の内容で終わってしまい、技術のアピールや問い合わせフォームへは「クリック」のワンテンポが必要である。ページにある伝えるべき内容が伝わらないまま顧客が逃げてしまうことも。



スマホを意識したホームページの問題点

スマホを意識した場合、大事なものは狭い画面でも、広い画面でも画面の大きさに合わせて表示内容を変える「フレキシブルデザイン」を採用するホームページが多くなっています。

右の画像は前ページで紹介した「パソコン修理実績」のページをスマホで見た場合の表示結果です。(フレキシブルデザイン対応テーマ使用)

前のページ(パソコンで見た場合の見た目)と右の画像(スマホで見た場合の見た目)、スマホで見た場合、なにか欠落してしまったものありませんか？



スマホを意識したホームページの問題点

答えは「メニュー」が消えてしまっています！

メニューはここに隠れています。

フレキシブルデザインを採用しているホームページで多いのは、メニューがこのように隠れていたり、ページの末尾についていることが多いです。

このボタン、メニューだと思いますか？

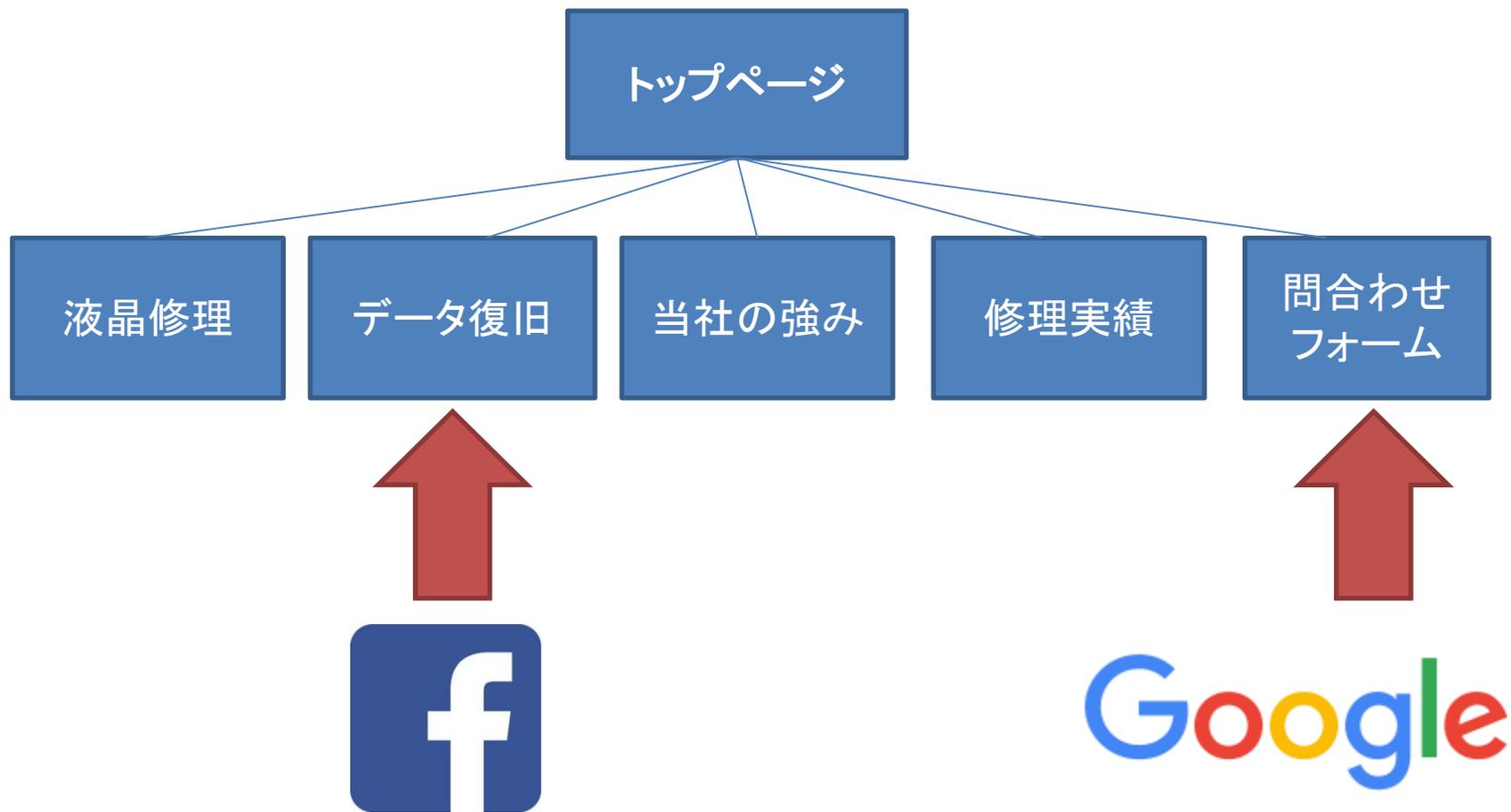
同じページなのに見方によって変わる内容。伝えたい情報が画面から消えて伝えられない危険性あり



「普通」のホームページの問題点

- 修理実績の紹介記事から、液晶修理、データ復旧、問い合わせフォームなどのページへは必ず別のページへの移動が必要である
- 別のページへのリンクに気づかない顧客がいること(購入を決断させるために見せたいものを顧客が見逃している可能性)

最初に踏み入れるページがトップページとは限らない



わざわざホームページに来てくれた顧客を逃さないために！

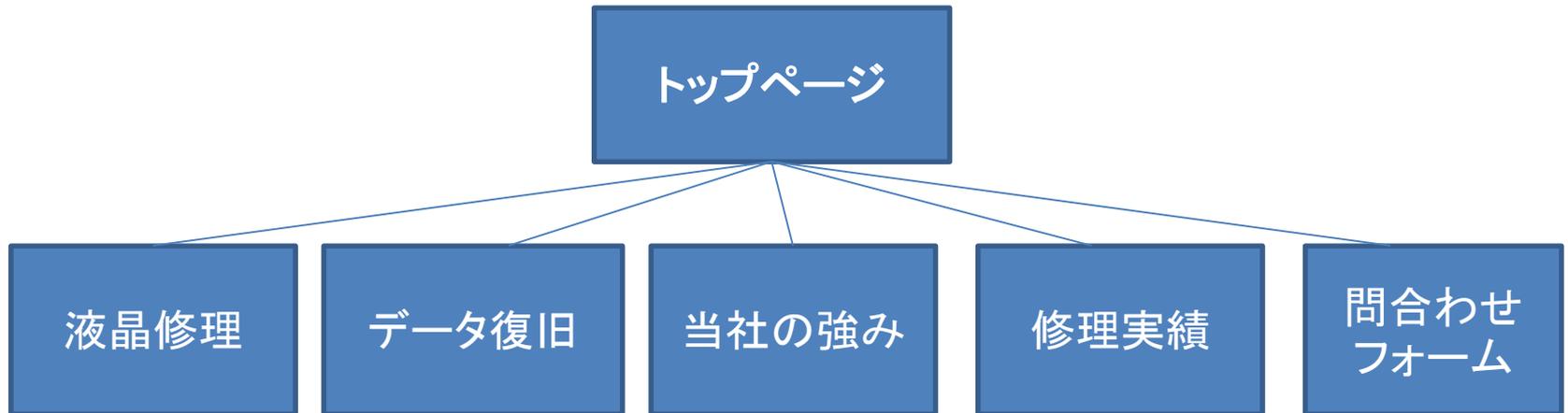
- どのページから足を踏み入れられたとしても、「自分が見せたいページ」「購入決断のためのアピール」を見せる必要がある。しかも、クリック(ページ移動)なしで見せる必要がある
- たとえ、会社紹介や問い合わせフォームのページであったとしても「伝えたいことを伝える」仕組みが必要である

今こそ！総ランディングページ化

- ランディングページとはSNSや検索結果から最初に踏み入れるページのことである(俗に広告をクリックすると出てくる長いアピールページのことではない)
- どのページに到着しても自分のアピールしたいものは1つのページで魅せる！できればそのページ内で注文もできる！
- 1枚のビラを作るという感覚が必要

PostAddpostとは

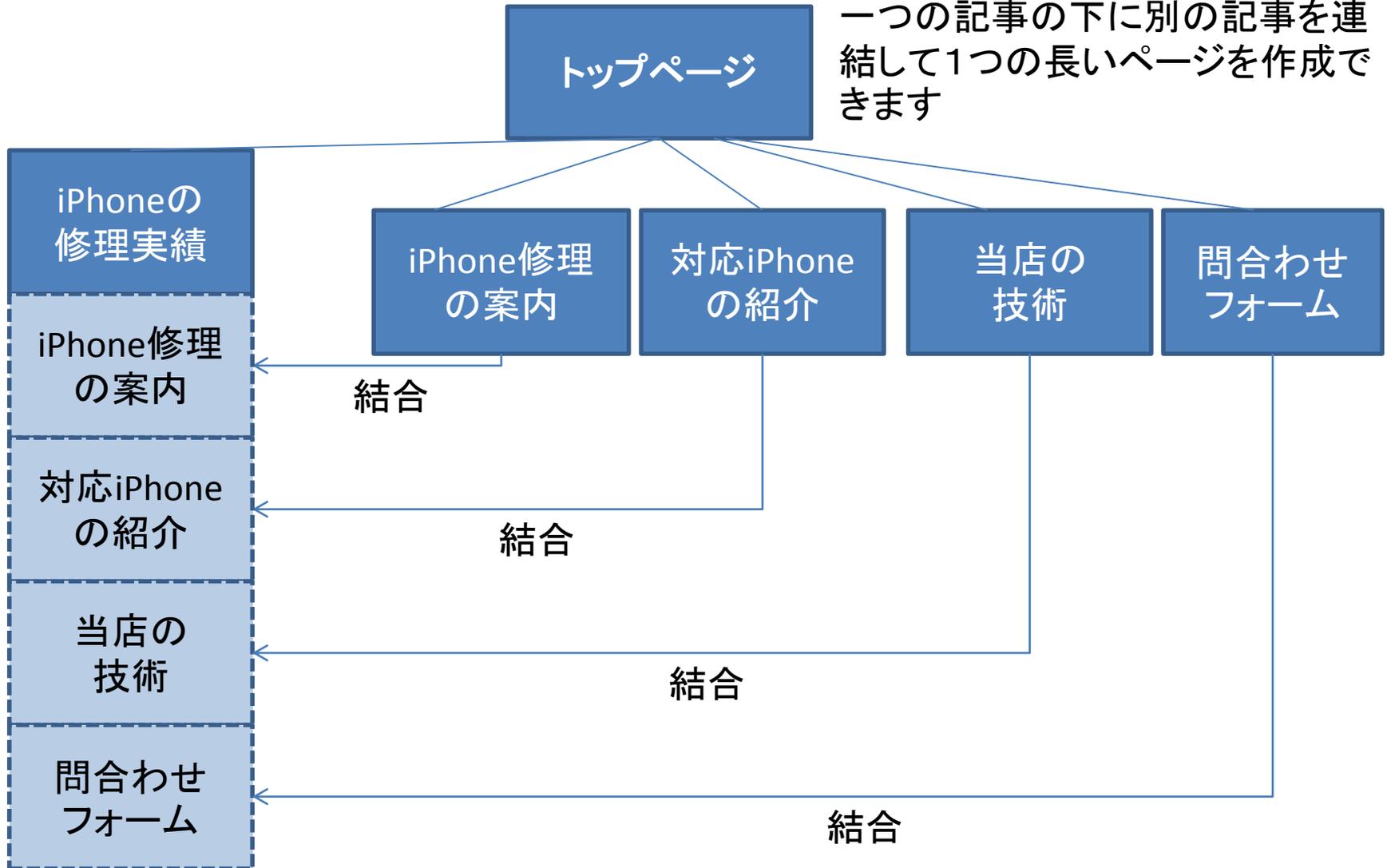
Before



通常はこのように各修理の案内や修理実績、問い合わせフォームなどが別々のページです。

PostAddPostとは

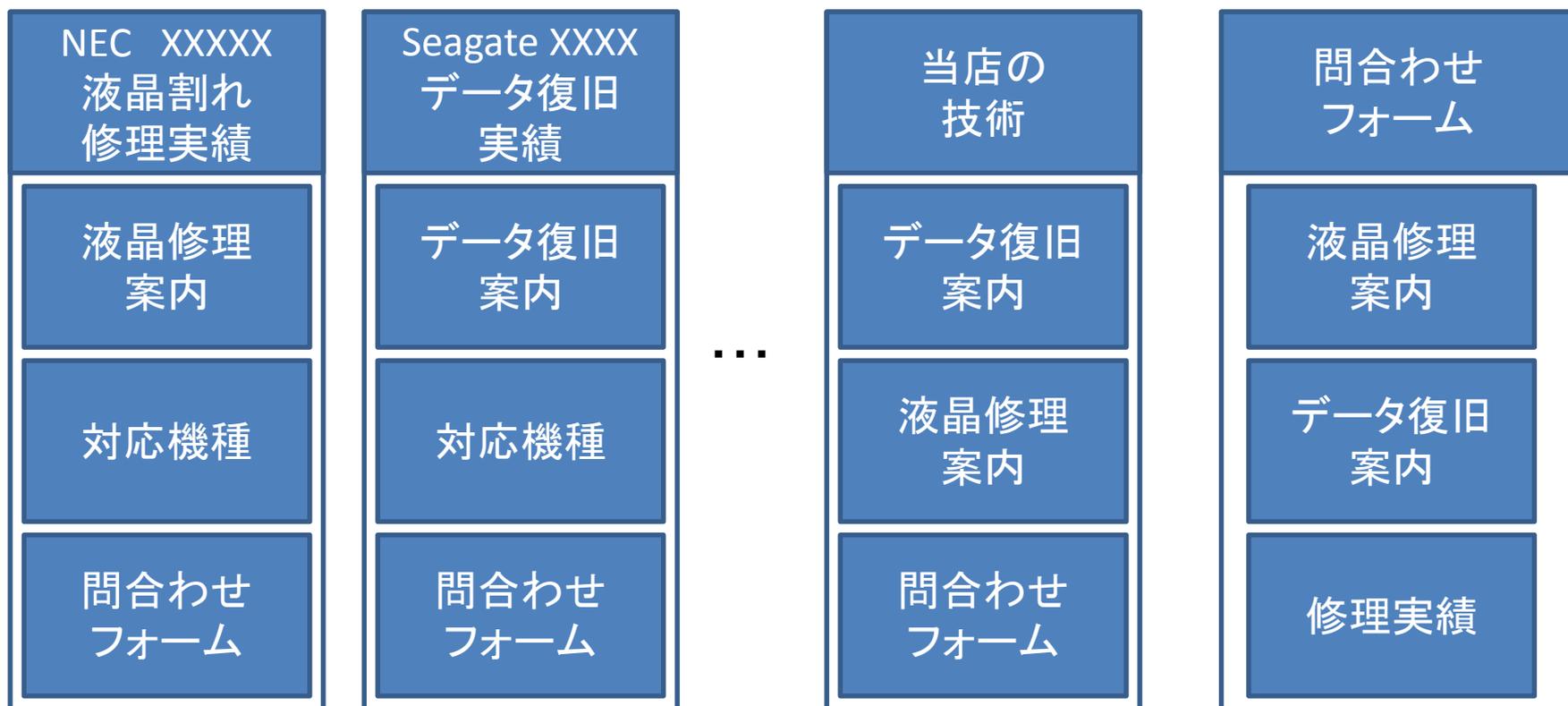
一つの記事の下に別の記事を連結して1つの長いページを作成できます



PostAddpostとは

After

それぞれの投稿記事が顧客に伝えたい記事をすべて含んだ長いページとして作成できます



全てのページで共通のアピールから問合わせまでできるようなページ構成が可能

Post Add Post機能まとめ

- 基本的な機能としては任意の記事に別の任意の記事を繋げ、まとめて1ページにすることができるWordpressの追加機能(プラグイン)です。
- 記事ごとにそこに繋げる記事を個別に選択可能。
- Wordpressを使用したすでに存在するホームページでも使用が可能です。

設定は簡単

当該プラグインをインストールしたWordPressの記事投稿ページの下に「PostAddPost」の項目が追加される

有効にするのチェックボックスにチェックを入れると、今書いている記事の後に続けて表示したい投稿を選ぶことができる。(最大8記事まで)



このシステムでは改善しないこと

- このプラグイン(追加機能)ではパソコンやスマホでの見た目を画面の大きさに合わせてレイアウト(画面配置)を変える「フレキシブルデザイン」に關与するものではありません。「フレキシブルデザイン」のホームページにするには別途フレキシブルデザイン対応のテーマ(デザイン)にする必要があります。
- 魅せるホームページにするにはいかに自分で魅力的な記事が書けるかにかかってきます。
- このプラグインは当該ホームページに顧客がアクセスしてきてから本領を発揮します。逆に当該ホームページへアクセスさせるには別の手段が必要です。

注意事項

ご提案のシステムはWordpressプラグインであり、Wordpressで作成されたホームページが必要です。(Wordpressで作られていないホームページは別途Wordpressで作成しなおす必要があります)